

東日本大震災復興支援「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会実施要項

1. 趣 旨

団員にスポーツの歓びを経験する機会と、より伸びるための研修の場を与え、剣道を通じて団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯を高めることにより、スポーツ少年団活動を一層豊かなものとし、地域における団活動の活性化を図ることを目的として実施する。

2. 期 日

平成26年3月28日（金）～3月30日（日） 2泊3日

3. 会 場

(1) 競技会場 いしかわ総合スポーツセンター

〒920-0355 金沢市稚日野町北222番地

TEL：076-268-2222 FAX：076-268-2238

<問い合わせ先>

公益財団法人石川県体育協会石川県スポーツ少年団

TEL：076-268-3100 FAX：076-268-3188

(2) 宿泊施設

・アパホテル金沢駅前 〒920-0031 金沢市広岡1-9-28

TEL：076-231-8111 FAX：076-231-8111

・キャッスルイン金沢 〒920-0852 金沢市此花町10-17

TEL：076-223-6300 FAX：076-265-6365

・ホテルルートイン金沢駅前 〒920-0856 金沢市昭和町22-5

TEL：076-232-3111 FAX：076-232-3112

・金沢セントラルホテル 〒920-0847 金沢市堀川町5-3

TEL：076-263-5311 FAX：076-262-1444

・金沢マンテンホテル駅前 〒920-0022 金沢市北安江1-6-1

TEL：076-265-0100 FAX：076-265-0120

4. 主 催

公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団

全日本剣道連盟

公益財団法人石川県体育協会石川県スポーツ少年団

石川県剣道連盟

5. 主 管

第36回全国スポーツ少年団剣道交流大会石川県実行委員会

6. 支 援

独立行政法人日本スポーツ振興センター

7. 後 援

文部科学省

石川県教育委員会

8. 協力

公益財団法人スポーツ安全協会

9. 参加資格

(1) 指導者（監督）

平成 25 年度にスポーツ少年団登録をしている有資格指導者で、集団指導の能力に優れ、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

(2) 団 員

下記の条件を満たす者で、所属都道府県スポーツ少年団本部長が推薦する者。

①平成 25 年度にスポーツ少年団登録をしており、平成 25 年 4 月 1 日現在小学校 4 年生以上中学校 3 年生以下の団員。

②集団生活に際し、規則正しい行動のとれる者。

③大会日程に耐えられる健康な心身の持ち主で、大会参加に支障がない者。

④保護者に大会参加の承諾を得た上、通学校長に大会参加の届出を行った者。

10. 参加者及びチーム編成

(1) 参加者は、団体試合出場チームと個人試合出場者とする。ただし、都道府県スポーツ少年団からは、団体試合または個人試合どちらか一方の参加者でも認める。

(2) 指導者（監督）は 1 名とし、スポーツ少年団認定育成員または認定員の有資格者であること。

(3) 団体試合出場チームは、指導者（監督）1 名、団員（小学校 4・5・6 年生）5 名の計 6 名とし、原則として市区町村単位で選抜したチームであること。

(4) チーム編成は、下記の通りとする。

区 分	1	2	3	4	5	指導者
	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	
学 年	4 年生	5・6 年生	5・6 年生	5・6 年生	5・6 年生	有資格指導者
性 別	男又は女	女	男	女	男	男又は女

* 上表の学年は当該年度の 4 月 1 日現在のものとする。なお、該当者のいない場合は、学年の下の者が上位の学年区分に出場してもよいが、小学校 4 年生以上とする。ただし、男女の変更は認めない。

(5) 個人試合出場者は、中学校に在籍中の男女団員各 1 名 計 2 名とする。

(6) 大会参加者は、大会主催者の指定する宿舎に宿泊し、勝敗に関係なく全日程に参加する。また、大会期間中における指導者(監督)の交代については、特別な事情があり、かつ、主催者が認めた場合に限り可能とする。

11. 参加チーム数とその選出

- (1) 参加チーム数 48 チーム(1 チーム 6 名) 計 288 名
- (2) 参加チームは各都道府県 1 チームの計 47 チームと、開催市区町村より 1 チームの合計 48 チームとする。ただし、不参加都道府県があった場合、前年度剣道登録団員数の順位により追加都道府県の参加を認める。なお、この場合、同一市区町村より 2 チーム参加することはできない。
- (3) 個人試合出場者は各都道府県及び開催市区町村代表男女各 1 名、計 96 名とする。ただし、不参加都道府県があった場合、前年度剣道登録団員数の順位により、1 都道府県男女各 1 名を限度に追加参加を認める。
- (4) 個人試合のみの参加の場合でも必ず指導者(監督)1 名をつけること。

12. 大会日程

概ね別記日程による。

13. 試合方法

団体試合、個人試合ともに予選リーグおよび決勝トーナメント方式とする。

14. 組合せ抽選

大会主催者の責任において行う。

15. 試合と審判規則

「全日本剣道連盟剣道試合・審判規則・同細則」による。

ただし、別に示す平成 25 年度「全国スポーツ少年団剣道試合申合せ事項」はこれを適用する。

16. 参加申込

- (1) 各都道府県スポーツ少年団は、参加者を同本部長名をもって申し込むこと。
- (2) 参加申込者は、所定の申込書を 2 部作成し、平成 26 年 1 月 10 日(金)までに各 1 部を下記宛送付すること。
 - ①公益財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団
〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1
TEL : 03-3481-2222 FAX : 03-3481-2284
 - ②第 36 回全国スポーツ少年団剣道交流大会石川県実行委員会
〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北 222 番地
公益財団法人石川県体育協会石川県スポーツ少年団
TEL : 076-268-3100 FAX : 076-268-3188
- (3) 申し込み後の参加者の変更は、特別な事情がない限り認めない。

17. 個人情報の取扱について

大会参加申し込みにかかわる主催者・主管団体が取得した各種個人情報については、個人情報保護の観点から、適正に取り扱うものとする。取得した個人情報については、大会の参加資格審査・大会運営上必要なプログラム編成及び作成・大会時のアナウンス・大会結果掲載にかかわること(表彰・掲示板・ホームページ・大会記録集・報道関係への提供等)、その他大会運営及び大会開催に必要な連絡等にものみ使用する。

18. 表彰

- (1) 優勝チームには、賞状、優勝旗（持ち回り）、優勝杯（持ち回り）、賞品（楯・メダル等）を授与する。なお、優勝杯レプリカは、閉会式後に授与する。
- (2) 第2位（1チーム）、第3位（2チーム）には、賞状、賞品（楯・メダル等）を授与する。
- (3) 特に敢闘が認められるチームには、賞状、賞品（楯等）を授与する
- (4) 参加者全員に参加賞を授与する。
- (5) 個人試合の表彰は団体試合に準ずる。

19. 大会経費

- (1) 大会の準備および運営のための経費は、公益財団法人日本体育協会委託金及び公益財団法人石川県体育協会負担金等でまかなう。
- (2) 大会期間中の宿泊・食事代については公益財団法人日本体育協会が負担する。
（参加料及び参加旅費補助なし）

20. 傷害保険

大会期間中（前後の移動日を含む）公益財団法人日本体育協会は、開催基準要項に基づき、参加者全員を被保険者とした傷害保険に加入する。

21. 携行品

(1) 団体携行品

日本スポーツ少年団が交付した行進用の都道府県スポーツ少年団旗一式

(2) 個人携行品

- ① 剣道用具一式
- ② 大会期間中の生活用品等
- ③ 常備薬、健康保険証またはそのコピー
- ④ 交歓用記念品

《指導者、団員ともに1人500円程度の各県で統一した民芸品等を用意すること。》

22. 集合日時

参加者は、指導者が引率の上、平成26年3月28日（金）午前11時までに会場に集合し受付を済ませること。

この事業は、スポーツ振興基金助成活動事業であり、このスポーツ振興基金の助成金は政府からの出資金とスポーツ振興基金支援企業グループからの寄付金を財源とし、その運用益により助成金が支払われます。

～スポーツ界における暴力行為根絶に向けたスローガン～

暴力0（ゼロ） 心でつなぐスポーツの絆